

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備） 事後評価書

計画の名称	交通連携の充実と地域特性を生かした魅力あるまちづくり									
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）		交付団体	日置市						
計画の目標	平成23年春の九州新幹線鹿児島ルート開業により利用者の増加が予想される伊集院駅周辺の整備を行い、併せて8つの物産館を含めた観光地へのアクセス強化を図るとともに、都市内の円滑な交通確保及び防災機能の強化により安全・安心で魅力ある都市環境を形成する。									
計画の成果目標（定量的指標）	・日置市に点在する8つの物産館の利用者6%増									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値		備考				
				当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H23末)		最終目標値 (H25末)			
	市内8つの物産館利用者数の実績を合計する。 (物産館利用者増加の割合) = (評価時点の利用者数-H21当初利用者数) / (H21当初利用者数)			0.0%	3.6%	6.0%				
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,119 百万円	A	1,978 百万円	B	0 百万円	C	141 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	6.7%

交付対象事業																		
A 地方道路整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	道路種別	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
												H21	H22	H23	H24	H25		
8-A1	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改築	0.55	(1) 長里皆田線・長里工区	現道拡幅 L=0.3km	日置市						101	
8-A2	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改築	0.55	(他) 上床鍋ヶ原線・上床工区	現道拡幅 L=0.4km	日置市						118	
8-A3	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改築	0.55	(2) 中伊作田鉦口線・伊作田工区	現道拡幅 L=0.3km	日置市						130	
8-A4	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改築	0.55	(他) 下神殿田代線・下神殿工区	現道拡幅 L=0.2km	日置市						113	
8-A5	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改築	0.55	(他) 中川線・中川工区	現道拡幅 L=0.3km	日置市						162	
8-A6	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改築	0.55	(1) 下谷口恋之原線・下谷口工区	現道拡幅 L=0.6km	日置市						95	
8-A7	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改築	0.55	(他) 新村中川線・中川工区	現道拡幅 L=0.5km	日置市						95	
8-A8	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改築	0.55	(1) 庄の中線・日置工区	現道拡幅 L=1.0km	日置市						155	
8-A9	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改築	0.55	(2) 北原線・日置工区	現道拡幅 L=0.1km	日置市						15	
8-A10	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改善	0.55	(1) 笠ヶ野線・日置工区	舗装補修 L=2.3km	日置市						88	
8-A11	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改築	0.55	(2) 和田平鹿倉線・和田工区	現道拡幅 L=0.3km	日置市						87	
8-A12	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改築	0.55	(1) 中原花塾里線・中原工区	現道拡幅 L=0.2km	日置市						86	
8-A13	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改築	0.55	(2) 湯之元今木場線・湯之浦工区	現道拡幅 L=0.9km	日置市						108	
8-A14	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改築	0.55	(2) 赤仁田山手線・与倉工区	現道拡幅 L=0.35km	日置市						0	
8-A15	街路	一般	日置市	直接		S街路	改築	0.55	(他) 駅北口南口線(自由通路)	自由通路 L=0.07km	日置市						406	
8-A16	街路	一般	日置市	直接		S街路	改築	0.55	(他) 朝日通り線(南口駅前広場)	駅前広場 A=3,200㎡	日置市						78	
8-A17	街路	一般	日置市	直接		S街路	改築	0.55	(他) 駅東口線(北口駅前広場)	駅前広場 A=4,000㎡	日置市						77	
8-A18	道路	一般	日置市	直接		市町村道	改築	0.55	(2) 和田平鹿倉線・和田2工区	現道拡幅 L=1.0km	日置市						64	
												合計	1,978					

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H21	H22	H23	H24	H25		
											合計					0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H21	H22	H23	H24	H25		
8-C1	施設整備	一般	日置市	直接		施設整備	0.55	駅西駐車場等施設整備	駐車場A=7700㎡、駐輪場A=700㎡、トイレ2基	日置市						109	
8-C2	計画・調査	一般	日置市	直接		計画・調査	0.55	橋梁長寿命化修繕計画	(他)伊集院吉利線安中橋外145橋の点検	日置市						16	
8-C3	計画・調査	一般	日置市	直接		計画・調査	0.55	橋梁長寿命化修繕計画	(他)原田通り線原田橋外100橋の点検・計画策定	日置市						16	
											合計					141	

番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考
8-C1	(他) 駅北口南口線(8A15)及び(他)朝日通り線(8-A16)、(他)駅東口線(8-A17)とあわせて、駐車場、駐輪場および公衆用トイレを整備することにより利用者の利便性を向上させる。												
8-C2	(1) 長里皆田線(8-A1)等の整備とあわせ、既設橋梁の点検及び修繕計画の策定を実施し、計画的な予防対策を行うことで、安定した社会基盤の確立を図る。												
8-C3	既設橋梁の点検及び修繕計画の策定を実施し、計画的な予防対策を行うことで、安定した社会基盤の確立を図る。(他)原田通り線原田橋外100橋)												

その他関連する事業													
計画の名称		8 交通連携の充実と地域特性を生かした魅力あるまちづくり											
番号	事業種別		交付団体			要素事業名			市町村名			全体事業費(百万円)	備考
8-A'1	道路		日置市			(1) 長里皆田線・長里工区			日置市			114	
8-A'5	道路		日置市			(他) 中川線・中川工区			日置市			272	
小計												386	
8-B'1	河川		日置市			田子川河川改修事業			日置市			40	
小計												40	
8-C'4	計画・調査		日置市			トンネル点検			日置市			1	
8-C'5	計画・調査		日置市			路面性状調査			日置市			2	
8-C'6	計画・調査		日置市			法面変状調査			日置市			1	
8-C'7	計画・調査		日置市			道路付属物点検			日置市			2	
小計												6	

A'	1,978百万円	B'		C'	141百万円	$(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))$	5.8%
----	----------	----	--	----	--------	---------------------------------------	------

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況						
I 定量的指標に関する 交付金対象事業の効果の発現状況		指標目標である市内8つの物産館利用者数6%増加は期間内の達成できなかったが、市内人口の減少傾向や近隣市に大型店舗などが出店するなか、8施設のうち4施設で利用者数の増加がみられるなど一定の事業効果が図られている。				
II 定量的指標の達成状況	指標① 日置市に点在する8つの物産館の利用者増	最終目標値	6.00%	目標値と実績値に差が出た要因	日置市全体の人口が△3.16%と減少していることが物産館の利用者に影響していると考えられる。	
		最終実績値	△3.67%			
	—	最終目標値	—	目標値と実績値に差が出た要因		—
		最終実績値	—			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		本整備計画による各物産館へのアクセス強化にあわせて、平成21年度から直売所をめぐるバスツアーや料理教室、交流イベントなど着地型観光の取組が展開され、平成25年度までに延べ574名の参加者をいただき経済効果と社会効果があげられている。				
3. 特記事項（今後の方針）						
本整備計画における未整備区間については、次期整備計画により鋭意整備を推進し、更なるアクセス強化と地域の円滑な交通確保及び防災機能の強化を図り、安全・安心で魅力ある生活環境を形成していく方針。						

計画の名称	8 交通連携の充実と地域特性を生かした魅力あるまちづくり		交付団体	日置市
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）			

